# 日本作家大江健三郎 あいまいな日本の私 的日语评论

来源：网络 作者：红尘浅笑 更新时间：2024-11-29

*第一篇：日本作家大江健三郎 あいまいな日本の私 的日语评论『あいまいな日本の私』という本、覚えていますか。大江健三郎氏がノーベル文学賞を受賞した1994年、その受賞晩餐会で基調講演を行いましたが、そのタイトルが『あいまいな日本の私』。川端...*

**第一篇：日本作家大江健三郎 あいまいな日本の私 的日语评论**

『あいまいな日本の私』という本、覚えていますか。大江健三郎氏がノーベル文学賞を受賞した1994年、その受賞晩餐会で基調講演を行いましたが、そのタイトルが『あいまいな日本の私』。川端康成氏の『美しい日本の私』に掛けたタイトルですが、翌1995年に出版されています（英文タイトルは、“Japan, the ambiguous, and myself”）。

そのノーベル賞作家の大江健三郎氏をはじめ20名もの日本人作家が集合したイベントがフランスで行われました。「サロン・デュ・リーヴル」（“Salon du livre de Paris”）、1981年に始められたフランス語圏最大の書籍見本市。1992年からは15区、ポルト・ドゥ・ヴェルサイユ（Porte de Versailles）の見本市会場（Parc des Expositions）で行われています。今年は、3月16日から19日まで。

その「サロン・デュ・リーヴル」が、今年、特集した国（le pays à l’honneur）が日本というわけです。そこで、大江氏のほかに江國香織、萩尾望都、吉増剛造、綿矢りさ、島田雅彦、角田光代、平野啓一郎、辻仁成各氏など20名の作家がジャンルを超えて会場に集い、さまざまな講演やインタビューなどを行ったようです。日本のメディアも紹介していましたので、ご覧になった方もいらっしゃるのではないでしょうか。

しかし、大江健三郎氏のタイトルにもいう「あいまいな日本」・・・日本人から見ても曖昧な社会ですから、外からはいっそう分かりにくいのではないでしょうか。その「あいまいな国」に対して一般的にはどのようなイメージが持たれているのか、そうしたイメージにフランスの日本学者はどう反応しているのか・・・日本にスポットの当てられた「サロン・ドュ・リーヴル」を機に、そうした視点でまとめた記事を15日の『ル・モンド』（電子版）が伝えていました。

ある友人が、楽しそうに言っていた。イギリス人は、常軌を逸したもったいぶり屋（des guindés excentriques）。ドイツ人は、生粋のクラシック音楽愛好家（des brutes mélomanes）。イタリア人は、愛すべきうそつき（des menteurs sympathiques）。ポルトガル人は、メランコリックなお祭り大好き人間（des fêtards mélancoliques）。では、フランス人は？ 傲慢な誘惑者（des séducteurs arrogants）。国民性を端的に述べる、こうした決まり文句のリストを作ることは至って簡単だ。しかし、対象が日本となると、世界の他の地域すべてよりも多くの表現が必要になる。伝統に満ちたウルトラモダンな国、テクノロジーと精神性の土地、やくざと優雅さが同居する国、不可解な人々の密集したコミュニケーション大国・・・こうした形容は果てるともなく続く。

フィリップ・ペルティエ（Phillipe Pelletier）は本当にやるべきことが多かったと言うべきだろう。このリヨン第2大学の教授で、日本専門家は、“La Fascination du Japon”（日本の魅惑）というタイトルの著作を出版したが、その中で日本へ貼り付けられた多くの形容を解体する試みを行っている。

最初の誤った理解は・・・日本は一つの島だ、というもの。誤解であり、日本は列島だ。四つの大きな島と数千の小さな島々からなっており、その内430の島に住人がいる。一つの島だという誤解は事実に反するだけではない。一つの島という誤解が、地形と社会文化、両面での均質化というイメージの形成に貢献してしまっている。豊かな多様性はしばしば無視されている。

別の受け入れられている誤解は・・・日本人はすべてにおいて我々西洋人とは逆のことを行っている、というもの。日本では、クルマは左側を走行し、人は文字を縦に書き、数を数える時には指を折る（フランスでは握った指を伸ばします）。こうした指摘は、1903年に出版されたエミリー・パットン（E.S.Patton）の“L’Art de tout faire à rebours chez les japonais”（『さかさまの国日本』）によって広められている。

しかし、シリーズの方針によるのか、他の作者たちは程度の差こそあれ受け入れているのだが、フィリップ・ペルティエは人口に膾炙している日本のイメージ、それが事実に即したものであれ、変更せずにはいられないと感じているようだ。そこで、「日本、ハイテクの天国」（La Japon, paradis de la haute technologie）という紋切り型のイメージを批判するために1章を割いている。しかし、残念ながら反証や理由によって読者を説得させるには至っていない。

彼が取り上げた別の定着しているイメージは、「日本は絶え間なく自然災害に襲われている」（Le Japon est sans cesse frappé par les catastrophes naturelles）というものだ。27,000人の犠牲者を出した1896年の津波、3,000人が亡くなった1933年の津波、6,000人以上が犠牲となった1995年の神戸での地震、そして、死者・行方不明合わせて2万人以上（実際には19,009人）となった2024年3月11日の悲劇。こうした悲劇的事実が単に受容されている誤ったイメージとして提示されることに、驚き、あるいは戸惑いを感じざるを得ない。では、彼の手法とはどのようなものなのか。受け入れられているイメージの基には何があるのか。既存のイメージは間違いなく誤ったものなのか。そうしたイメージと常に戦わねばならないのか。彼が提示しなければしないほど、疑問が湧いてくる。

日本のイメージを分析するにあたって、彼が多少なりともエドワード・サイード（Edward Said：1935-2024、パレスチナ系アメリカ人の研究者）のオリエンタリズムとポストコロニアル研究の貴重な成果を活用するのだろうと思っていたが、まったく触れていない。西洋が植民地化しようとした日本は、植民地を持つ列強の一カ国になったのであり、このことがアンビバレントなイメージを生み出しており、このことはしっかり研究されるべきだった。フィリップ・ペルティエは日本をよく理解している一人だが、彼のこの著作は、論理的枠組みがないせいか、読者に物足りなさを残すものとなっている。

・・・ということで、日本を特集する「サロン・デュ・リーヴル」が行われただけに、日本に関するフランス人の著作にもさまざまな角度からスポットが当てられているようです。特に日本に関心のある層からは、批判的な意見も出てきやすいのでしょうね。

日本人にとっても、「あいまい」で分かりにくい日本社会。外から眺めれば、また別の視点で、中からは見えないものが見えてくるのではないかという期待もありますが、やはり理解しにくい、曰く言い難い社会なのかもしれません。「あいまいさ」の中に、「日本」がある・・・

しかし、それでも、まずは日本人が日本とはこういう国だと、説明できるようにすべきなのではないでしょうか。日本は複雑な国です、あるいは西洋人には理解しにくい国です、といってしまってはそれでおしまい。というか、逃げでしかないような気がします。自分はどういう人間か、ということを語るのが難しいように、自分の国はこういう国だと説明するのは難しい。難しいですが、それをやらないと、外国の人たちとの対話は成り立たないのではないでしょうか。論戦を張るにしても、敵を知り、己を知れば、百戦危うからず。自分とはどのような人間で、祖国・日本とはどのような国なのか・・・逃げずに考えたいものです。

**第二篇：日本くだらない知识[模版]**

日本くだらない知識

1.日本著名的激安の殿堂，日文是：ドンキホーテ，中文的意思是：堂吉诃德

2.SAMP其实是由6个人组成的，还有一个人后来退出去参加了赛车比赛。他们所在的事务所ジャニーズ的社长，后来想尽一切办法，抹杀这个人的存在。包括现在电视台放出的所有以前的录像片段里面，都要求尽量剪辑所有这个人出现过的场面。

3.所有以“わ”开头的汽车，都是レンタカー（租的车）

4.在手机的键盘上面按“\*#06#”会显示手机的制造番号，拿出手机电池，会看到写有这个号码的纸条。（这个方法国内手机同样实用）.5.日本所有有照相功能的手机，拍照时候的效果音都无法关掉，主要是为了防止偷拍。

6.所有ベットボトル（塑料饮料瓶）的底色，都是无色透明的7.只有100%纯度的饮料，才可以在饮料的表面上，印上这个水果半切开的图片。换句话说，只要有半切开的水果，印在饮料包装上面，这个饮料一定是100%纯度的。

8.你永远听不到东京迪斯尼乐园员工和你说的一句话是：“いらっしゃいませ”.因为如果员工说了欢迎光临的话，去玩的人，就是你，会没有返す言葉.所以迪斯尼的员工，都是说こんにちは、这样你也会对他们说こんにちは

9.根据日本目前的法律，你在电视，电车还有因特网上面，永远看不到香烟的广告.10.游戏厅的游戏，积分方法最低是以100为单位开始累加的，GameOver以后,再投钱continue的话，总积分尾数会自动加1。同样，外国人登陆证，汽车免许，都有这样一尾数，记录着证件再发行（包括丢失）的次数，辩护士所别的胸针背面，也有这样一个数字。不信现在就拿出你的登陆证看看最后的位数。

11.报纸“朝日新聞”的“新”字是个错别字，多了一横.12.皇宫周围的路是用碎石铺成的，因为传说中忍者会土遁，有潜入皇宫的危险；还有就是碎石走上去会发出声音。

13.千叶有个地方，叫“我孙子”（あびこ）；同样日本也有人姓这个姓.14.和你想象中的可能不一样，日本的所有的易拉罐饮料，拉手的开口处部分，都是不对称的，这样会使受力不均匀，更容易打开.15.根据以前的风俗，日本女孩子穿和服的时候，不允许穿内裤.16.根据日本目前的法律：同样离婚后的再婚，男方可以在离婚以后马上结婚；但女方要等半年才可以再婚，因为怕女方怀有前夫的孩子.17.现在天皇的生日是12月23日，是国民祝日；如果这位天皇过世的话，下一位天皇的生日，会做为新的国民的祝日，但是已经规定好的12月23日的祝日不会就此取消，而是会改成其他的名字，现在的みどりの日、昭和の日，其实都是以前天皇的生日。以此类推，只要你能活到足够的岁数，早晚有一天，在日本一年365天，都会变成祝日。

18.日本法律规定，男18，女16可以结婚。但是児童買春・ポルノ禁止法规定禁止和未满18岁的児童发生性关系。

19.日本的三味线乐器是用猫皮做的.20.滚梯（エスカレータ），东京的人，都是站在左边，把右边留给走路的人；大阪相反，左边的部分用来走路，右边的人站着不动。

21.日本不是所有的食品都有賞味期限，食盐，白糖，冰欺凌等等。。。可以不标志賞味期限出售.22.判断一台电视是不是能接受地上波最简单的方法：看电视用的遥控器是不是有兰红绿黄，四个颜色的按钮，有的话就是能接收地上波，否则便不能.23.NHK之所以收费的原因是，和其他电视台不一样，NHK不会播放盈利性的广告.24.根本日本目前的法律，死刑的时效是25年，就是说你现在即使触犯了可以导致死刑的罪，只要立案以后的25年之内不抓到你，那么25年之后，就是抓到你，或者你自首，也无法对你治罪.25.与没有汽车的免许就不能开车一样，没有美容师的免许，是不能给人理发的；但没有调理师的免许，却可以去饭店给客人做饭吃，当然河豚料理除外.26.饭店给客人上定食的时候，根据一般传统，米饭会放在左手边，味噌汁放在右手边.27.吃饭的时候，比如说当一个人用筷子把一大块菜想分开的时候，在中国，可以另一个人拿自己的筷子去夹住另一边，2个人一块夹开。但是在日本，2个人的筷子不可以夹同一块菜

28.虽然很像，但日本著名歌手，平井堅并不是混血.。沢尻エリカ虽然不是很像，但却是混血.29.惊天大秘密：hello kitty没有侧面，蜡笔小新没有正面.30.本有叫御手洗的姓，但是千万别叫他おてあらいさん，叫做【みたらい】

31.从测量学的角度来讲，东京都的都心是【日本桥】，日本全国的路标表明的到东京的距离，其实是到日本桥的具体距离；标明到大阪的距离，其实是到大阪城的距离.32.不管你相信不相信，【支那】这个词本身没有任何感情色彩，只不过后来被恶人利用而已；还有一种说法，这个词来源于英文的china，【英文china】→【日文罗马字china】→【ちな】→【后来变成しな】

33.日本皇室成员男性中必带的字是【仁】字——平安时代开始

34.现在天气预报【177】的查号号码，以前在明治时代时事【大隈重信】家的电话号码。PS:大隈重信---现早稻田大学的创立者。曾经当选过日本的外务大臣和总理大臣.35.早稻田的标志是一只狗熊，因为创始人大隈重信的姓“大隈(おおくま)”跟“大熊”读音相同.36.可能大部分人应该知道，虽然不是日本全国统一的，但大部分电影院，在每周周三的时候，女性看电影只要1000大洋，每个月的1号，不管男性还是女性，都只要1000大洋.37.日本楼房窗户上的红色倒三角形标志表示它可以从外面打开，这是一种消防措施.38.スパゲッティ其实只是パスタ的一种。中文パスタ翻译成生面团，意式通心粉。而スパキティ是意大利式细面条；但是日本是一个意思。只是过去习惯用スパキティ，现在都用パスタ.39.日本和尚可以结婚.40.CASIO(卡西欧)かしお（樫尾）【創業者の名字】

41.JR的全称：日本旅客铁路株式会社之中的铁字，其实是故意写成错别字的。铁=金が失う，为了避开这个不吉利，估计写成这样的。

42.日本的吉野家的“吉”字,是上横短,下横长.

**第三篇：日语中ています和てあります的区别**

这其实就是てある与ている问题。

至于两者区别，先得从各自的功能说起。

（一）、てある接在他动词后，表达两种意思，一是动作结果肉眼能看见的，它表示动作存续，例如：

1）、纸に字が书いてある／纸上写着有字。

二是动作结果肉眼看不见的，一般表示“提前准备”。例如：

1）、合格者にはもう通知してある。／对考上的人，已经发出通知了。

2）、论文を书くために、わたしは沢山の资料を集めてある。／为了写论文，我已经收集了许多资料。

在表示“提前准备”意思时，基本可以与ておく替换使用。

（二）、ている有四层意思，（1）、接动作动词的继续动词后，表示动作正在进行。（例略）

（2）、接动作动词，表示动作的习惯、反复和状态，例如：

1）、彼は毎日体操をやっている。／他每天做体操。（表示习惯）

2）、彼は続けてスローガンを叫んでいる。／他继续不停地喊口号。（表示反复）

3）、彼はいい辞书を持っている。／他具有好词典。（表示状态）

（三）、接在自动词的瞬间动词后面，表示动作持续。这与他动词后的てある的意思相近。例如：

1）、窓が开いている。／窗开着。

2）、彼はもう结婚している／他已结婚（婚姻状态持续中）。

（四）、接在状态动词后，表示存在。例如：

1）、彼の成绩が优れている。／他成绩优异。

2）、二人はよく似ている。／两人很像。

由它们各自的功能看出，他动词后加ている不能表示存续或持续的意思，所以说是不能表达てある的意思的。也就是说，没有相应的自动词的他动词，其存续态仍由てある来表达。

下面是更详细的关于两词的讲解。。。

“ている”是日语里表示“时制”的手段之一，但是就像其他的表示时制的手段一样，“ている”并不单纯表示时制，在不同的场合，不同的句子里，有时表示时制范畴内的意义，有时表示时制范畴外的意义，这一点和“た”非常相像，我们在学习“た”的时候，普遍的都认为“た”相当于英语里的ed，是标志过去时的。但是以后的学习中我们却经常遇到这样的句子：

（1）あ、あしたは仆の诞生日だった。

很多同学就会感觉奇怪，明明是明天的事，为什么要使用表示过去的“た”呢。因而得出结论，日语里时制混乱，莫名其妙。事实上给大家造成这种印象的，一个原因是日语里表示时制的语法手段并不专职表示时制，而是一肩多能，除了表时制还表其他的意义，而另一方面，则是由于我们的教育体系，我们的教科书在编纂的时候也忽视了这些问题，对一些比较重要的问题往往含糊其辞，介绍简略，才造成了学生知识体系的不完备和因之而起的困惑。

下面我们回到“ている”的问题上来。其实日语并不是像以英语为代表的印欧语那样，时时刻刻把时态挂在嘴边，用语法的形式体现在每个句子中。我们可以根据英语的每一句话来判断说话的内容是发生在说话前还是说话后，是正在进行还是已经完成，日语和汉语都不是这样的语言，日语和汉语里都有完备的表达“时制”和“相态”的语法手段，但“时制”和“相态”却绝没有英语里那样的优势地位，日语和汉语的“时制”和“相态”都是和别的意义交混使用同一个语法手段的，没有专职的只表示“时制”和“相态”的语法手段，如上面我们讲的“た”,“时制”用“た”来表示，“相态”也用“た”来表示，甚至语气也要用“た”来表示。汉语里的“了”也是一身兼多能，表示很多个意义。在日语里，我们印象里日语的“时制”是由“る” “ている” “た”这个体系构成的，实则不然，日语里想要像英语里那样强调时间的时候，使用的恰恰不是这个体系，而是“ところ”体系：“るところ”“ているところ”“ たところ”。而我们印象里的“る” “ている” “た”这个体系却表示着许多其他的意义。这一节我们就来讲讲“ている”的用法。

大致上来讲，“ている”并不是对应英语里的正在进行时“ing”的

第一，在“ている”前面如果出现持续性动作动词，如「読む」「走る」，或表示状态的动词，如「耸える」等，那么“ている”表示的是正在进行的过程中，相当于英语里的正在进行时。

第二，当“ている”前面出现的是瞬间动词，如「死ぬ」「転ぶ」等时，那么“ている”表示的则是这个动作发生后，引起了状态的改变，而改变了的状态在持续，一般都是到说话时仍在持续，如：

（2）あの人は死んでいる。

这句话表达的是那个人死了，死的动作发生在过去的每一个时刻，而其结果状态，“那个人不在了”保持到现在，而如果要表达“那个人马上就要死了，正在走向死亡”，用的则是另外的表达手段：

（3）あの人は死につつある。

或者

（4）あの人は死んでいるところだ。

第三，“ている”还有可能表示动作的反复进行：

（5）毎日バスで学校へ通っている。

（6）戦争で多くの人が死んでいる。

“ている”有如此多个意义，比较容易造成记忆和理解的误区，我们要懂得具体的情况，具体的句子具体分析。那么“てある”又怎样一回事呢，它和“ている” 有没有什么交叉点呢？首先我们说，“てある”表示的是一种状态的持续，那么当“ている”接在瞬间动作动词后，表示动作发生后状态的持续这一意义的时候，“ てある”和“ている”就似乎有些分不清楚了，有的同学就说，“ている”接的是自动词，而“てある”接的是他动词，这完全是一种误解，不但是对“ている”、“てある”的误解，而且也是对自动词他动词的误解，可以说误解非常之深，当然，日语自动词他动词的问题也确实是一个很大的难点，它不像汉语那样驾轻就熟，也不像英语那样清晰可辨，日语的自动词和他动词常常含混杂糅，所以在这里犯错误也是很正常的，那么关于自动词和他动词本站有专门文章叙述，给大家提供了一把清晰掌握这个知识点的钥匙。我们就不再这篇文章里赘述了。

那么究竟要怎样区别“ている”和“てある”呢，首先，我们必须要明确的一点是，“てある”必须要接在他动词的后面，而“ている”则对前面接的动词是自动词还是他动词没有要求。那么这又是为什么呢。我们先来看两个汉语的例子，也许对我们理解这两个句型有帮助：

（7）黑板擦了。

（8）画挂在墙上。

我们来思考一下，黑板自己能不能擦，能不能干净？画自己能不能挂在墙上？答案是不能，我们可以体会到，（7）（8）两句都曾经有过人为的参与，其实主语曾经是一个被动句的宾语，如，“我擦黑板”“小明挂画”等等，但是现在，这个发出了动作，给予了“黑板”“画”影响的人是谁，是什么时候发出动作的都变得不重要了，视线，或者说关注点在“黑板”和“画”本身，虽然这里面我们能体会出曾经的被动意味，但要强调的并不是“黑板被擦了”“画被挂了”这个被动过程，而是“黑板干净”“画在墙上”这种状态。而汉语里这类句子恰恰和日语里的“てある”句完全对应。

（9）黒板は消してある。

（10）絵が壁に挂けてある。

日语的“てある”句正是这样，以当初的被动者“黒板”、“絵”为叙述焦点的，强调的是被人影响后，“黒板”、“絵”所处的状态的持续。

而“ている”在表示动作发生后状态持续这一点上，与“てある”有某些相似之处，但“ている”与“てある”的不同之处就在于，“てある”句表示的是曾经的被动者的状态在持续，而“ている”句表示的是曾经的主动者的状态在持续。现在的主语，也就是叙述焦点在当初就是动作的发出者，比如：

（11）彼は结婚している。

（12）太郎は买い物に行っている。

**第四篇：新入社员のあいさつ**

新入社員のあいさつ

営業部に配属になりました###と申します。どうぞよろしくお願いします。私は##省##市出身で、###大学を卒業しました。このような立派な会社で、社会人としての第一歩を、ここに並んでいる仲間とともに迎えられたことをたいへん嬉しく思っています。

まだまだ学生気分の抜けない私、人生経験にとぼしいです。また、学生時代の専攻は日本語科という分野で、営業経験もあまりないです。しかし、どんな仕事にも、青春のエネルギーを思い切りぶつけていく覚悟です。今日は初めての出社ですごし緊張していますが、一日も早く職場の皆さんと仲良くなりたいと思います。慣れない仕事でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、やる気だけは人一倍あります。また、与えられた仕事はきちんとやります。一日も早く、一人前のビジネスマンとして会社のお役に立てるよう、どうか先輩の皆様方、公私ともにご指導のほどよろしくお願いいたします。

**第五篇：日本の结婚式について**

日本の結婚式について

皆さん、おはようございます。わたしは羅と申します。今度、わたしの発表のテ-マは日本の結婚式についてです。よろしくお願いします。では、発表させていただきます。

日本の結婚式はとても重視されています。そのために、よくお金をたくさん使います。日本の社会はもうずいぼん進歩して、ますます現代化になりましたが、日本人はまだ結婚式の上で伝統的な観念をもっています。そして、縁組みをする男女両方の家柄と身分がつり合っていることが一番重んずっています。

日本人にとって結婚は男女両方のことだけではなくて更に家庭両方の大事です。だから、日本人たちは結婚に考えるとき、いつも男女両方の家柄と身分がつり合っているかどうかことをよく注意しています。お金持ちの子供たちは結婚相手の家庭の地位と富が大体同じぐらいの時だけで両親の賛成と応援をもらいます。

日本の結婚式は新郎新婦の信奉によって神前結婚式、仏前教結婚式と教会結婚式が分けられています。では、神前結婚式について詳しく紹介させていたします。

日本では古くから神道が日常生活と密接に関わっていたが、現在のような神前結婚式が行われるようになったのは、明治時代になってからのことです。

鎌倉時代ごろの武家の婚礼では、婿方の家に輿に乗った花嫁が来ると、婿方の家族も参加して夫婦の杯を交わし、その後、親戚などに紹介すると言う、ごく簡単なものでした。

室町時代には婚礼の行事が作法として整えられました。伊勢流の礼法のものは、新婦は被衣をかぶり、白地の縫箔、幸い菱模様の打掛紅梅模様の小袖をつけるとします。そして、婚礼飾りのある床の間の前で三三九度を行なうと言います。

この形式は今日の日本風の結婚式にほぼそのままの形でうけつがれています。大名は息子や娘の婚礼の時に大がかりな宴会を開いてその威勢を示したが、結婚の主たる行事は、ここに述べたような形式を取りました。嫁を送り出す家で、新婦が再び帰って来ないように願う行事を行なうこともありました。母は嫁の茶碗を割ったり、戸口でわら火をたいたりするのです。三三九度の杯は、三日夜、餅と同じく、夫婦がともに食物を口にすることによって、二人の仲を固めるのでありました。中世の農村では酒は貴重なもので、祭りの時の神への供え物とされました。そのため、地方の武士は新婦に酒を出すのを最高のもてしたのです。

現在の神前結婚式の形は、明治三十三年の皇太子つまり後の大正天皇ご成婚の際の儀式を手本にして広まったと言われます。また、婚礼の儀式を婿方の家以外の場所で行うようになるのも、この大正天皇ご成婚を契機としてからです。以後、一般人も神社で神前結婚式を行うようになり、新郎新婦は神前で三三九度を交すようになりました。

一方、仏教では男女が結ばれるのは前世からの因縁であり、仏の導きによるものとされています。したがって仏前で夫婦の誓いをして祖先に報告し、同時にそれを感謝するわけであります。本来は寺院の本堂か、自宅に僧侶を招いて行なうが、最近では一般の結婚式場でも行なえるようになっています。式の順序は九歩が分けられでいます。

教会結婚式に至ってはもちろん教会で結婚式を行なうことであります。皆さんはきっと知っていますから、詳しく紹介することは必要がありませんと思っています。

その三つの結婚式のほか、また自分の家で地方の風俗に従って行なう自宅結婚式と現代生じる新しい形式の人前結婚式もあります。

以上は私は知っていた日本の結婚式について内容でいたします。どうもありがどうございました。

本DOCX文档由 www.zciku.com/中词库网 生成，海量范文文档任你选，，为你的工作锦上添花,祝你一臂之力！